



2017年2月27日

セルロースナノファイバー関連特許のライセンスプログラム
に関するお知らせ

国立大学法人京都大学
三菱化学株式会社

京都大学（京都市左京区、総長：山極 壽一）と三菱化学株式会社（東京都千代田区、社長：石塚 博昭、以下「三菱化学」）は、このたび、両者が保有するセルロースナノファイバー(CNF)関連の特許について、外部へのライセンスを推進するプログラムを開始することとしましたのでお知らせいたします。

CNFは、植物繊維をナノサイズにまで微細化した素材で、植物由来であることに加え、軽さ、強度などその優れた特性から様々な商品展開が可能とされ、現在、多くの企業や研究機関で実用化のための技術開発が行われています。

京都大学は、2002年8月から2010年3月まで、三菱化学、日本電信電話株式会社、パイオニア株式会社、株式会社日立製作所及びローム株式会社の5社と、次世代の有機系エレクトロニクス・デバイス革新技術に基づく新産業の創出を目的とした『包括的産学融合アライアンス』を実施し、ナノテクノロジー、有機系および有機・無機複合新材料、次世代デバイス、新規プロセス等の研究開発を推進してきました。

その過程で、京都大学と三菱化学とは、京都大学 生存圏研究所 矢野浩之教授を中心としてCNFの製造や変性、ファイバーシートの製造などに関する技術を中心に共同開発を実施し、CNFに関する多数の特許を共同で出願、保有しています。

京都大学と三菱化学は、経済産業省や産総研コンソーシアムである「ナノセルロースフォーラム」等ともご相談の上、保有する特許19件(別紙参照)の一括ライセンスプログラムを開始することといたしました。これにより、京都大学と三菱化学が保有する知的財産の活用を図るとともに、CNF技術の社会普及が促進され、CNF産業が活性化されることを期待しております。

(報道関係お問い合わせ)

国立大学法人京都大学 企画・情報部 広報課 国際広報室 電話：075-753-5729

株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室 電話：03-6748-7140

(ライセンスのお問い合わせ)

国立大学法人京都大学 産官学連携本部 知財・ライセンス化部門 電話：075-753-7570



(別紙)

【今回ライセンスを開始する特許一覧】

出願番号	発明の名称
2004-218962	繊維強化複合材料及びその製造方法並びに配線基板
2004-218963	透明積層体
2005-023748	体熱膨張性光導波路フィルム
2006-022922	繊維強化複合材料及びその製造方法
2006-028530	繊維強化複合材料及びその製造方法並びに繊維強化複合材料製造用前駆体
2006-028531	繊維強化複合材料
2006-179866	繊維強化複合材料
2006-197106	ナノファイバーシート及びその製造方法並びに繊維強化複合材料
2006-196935	繊維強化複合材料及びその製造方法
2006-205168	電気デバイス用パッケージを備えた電気装置
2006-205169	電気化学装置、および電気化学装置のための電極材料の製造方法
2006-290598	封止材
2007-083666	フレキシブル基板およびその製造方法
2008-169959	ナノファイバーシート
2010-099366	繊維強化複合材料及びその製造方法並びに配線基板
2010-133966	修飾セルロース繊維分散液の製造方法及びセルロース複合材料の製造方法
2010-210626	繊維強化複合材料及びその製造方法並びに配線基板
2003-333352	脂肪族ポリエステル組成物の製造方法
2007-182811	脂肪族ポリエステル組成物の製造方法とそれに用いるパルプのマイクロファイブリル化方法

【写真 (CNF)】

